

第70号

## ふれあい

発行責任者

黒石団地区自治会  
区長 高良 利信

編集者

高島 規文

## ■自治会活動の一年を振り返って

区長・公民館長  
高良 利信

令和2年1月から始まった新型コロナウイルス感染症は令和3年度も猛威を振るって、4～5月に第4波、7～9月に第5波、1～3月にかけて第6波と、次々に感染拡大が起これ、夏祭りをはじめ、人が集まる行事は感染防止の観点から中止を余儀なくされました。

その中において、敬老会については祝賀会を行わない代わりに冊子とお茶・お菓子をお配りし、すこしばかりの敬老のお祝いをさせて頂きました。

一方、会議関係は、コロナ禍においても、三密の条件を遵守しながら開催してまいりました。夏祭り、敬老会、餅つき大会及びどんどやについては、関係する団体の代表者にお集まりいただき、事前検討会を開き開催可否を決定しました。また定例役員会においては、本年度のテーマについては、一つずつ審議し実行に移しました。主なものは公民館の窓ガラスの台風対策、南2組・北1組のごみSTの改修、要望事項への対応、自主防災組織の見直しと再構築です。

自主防災組織の再構築については、前年度から審議を開始、本年度はその総仕上げと位置付け、役員会で審議を重ねました。主たる改善点は自主防災の組織体（骨組み）を



実態に合う形にし、地区防災計画書（運用基準）の見直しを行いました。本件は総会提案事項であり本誌3頁に詳細を載せています。

また、新型コロナウイルス感染防止のため、多くの事業を中止したことにより予算残が発生し、その取扱いについて役員会で多方面からしっかりと審議を行いました。その結果二つの利用法が決まりました。一つは公民館の改修（駐車場拡張・再舗装、西側通路舗装等の整備）に、もう一つは、会員の皆様への還元（不織布マスクの配布）です。皆様へのマスクの配布は、3月上旬に終了しました。

以上、一年間を振り返りましたが、次年度は「Withコロナの時代」に入ると共に、自治会活動がいつものように開催できることを強く願っています。

## ■ 退任者ごあいさつ

安全担当副区長  
吉村 章志

この度、任期満了に伴い安全担当副区長を退任することとなりました。自治会の皆様のご支援とご協力に深く感謝申し上げます。

私は、組長から引き続き四年間自治会で務めさせていただきました。特に安全担当の二年間は、コロナ禍によって皆様との活動の機会はほとんどありませんでしたが、規則改正などの事務的な整備はいくらかなりともできたのではないかと思います。

これからも安全安心な黒石団地区が維持されていきますよう黒石団地区の皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。







西組組長 大藪 実郎

自治会の運営・活動は多岐にわたり、組長はその組全体の

把握・まとめ、そして自治会（役員）とのパイプ役として円滑な運営を心掛けました。コロナ禍により行事・イベントが中止になり、心残りもある二年間で、無事交代できるのも会員の皆様、各班长のご協力によるものと感謝申し上げます。会員の皆様には、今後も安心安全な黒石団地のためにご協力お願い致します。最後に一日も早くあたりまえの日常が戻る事を願いあいさつと致します。



南1組組長 森 和将

二年間、独身で仕事をしていく状態が無事に役割を果たせる

か不安でしたが、住民の方々や役員の方々に助けて頂き本当に感謝しています。これからは一人の会員に戻りますが、団地の発展を願いつつ、最後の挨拶とさせて頂きます。本当にありがとうございます。



南2組組長 西 義信

皆様の温かいご指導及びご協力を賜り、この二年間「きずな

」と、お互い助け合い感謝し合う事の大切さを感じました。

この様な事も学ばさせて頂きながら組長の仕事を無事終える事が出来ました。ありがとうございます。皆様の益々のご健勝とご発展を心からお祈り申し上げます。



北2組組長 井福 脩二郎

北2組長の井福と申します。三月をもって退任になります。

コロナ禍の二年間でありますが、総会並び夏祭等、各種行事及びイベントの中止は心残りでございます。

自治会の役員を受け思ったことは今後、高齢化に伴い役員等の受け手が無くなり運営が大変だと思えます。私も数年はパトロール隊として頑張りたいと思えます。皆さんのご協力とご理解をお願い致します。大変有難うございました。



中組組長 七熊 敏彦

今まで自治会の仕事は全部、嫁任せで何も知らない私が急に

組長という大役を承り、初めは戸惑いでしたが区長をはじめ皆様に色々な事を教わり自分なりに頑張りました。自治会の役員、大事さを知りました。よい人生勉強になったと思います。

二年間班長さんはじめ班員の皆様方、ご協力ありがとうございました。



行事部部长 津留 健二

この度行事部長を退任させて頂いた。二年間の在任

中は残念ながらコロナ禍で満足に自治会活動が出来ずに全くお役に立てませんでした。来年度こそと思っていました。仕事の関係と私事で続けることは難しいと判断して次の方をお願いする事といたしました。

しかし今回ですべての自治会活動から遠ざかるのでは無く、広報委員長を補佐する広報委員として活動していく予定です。これからも皆様のご協力をどうぞ宜しくお願い致します。

■防災訓練（小規模）の実施



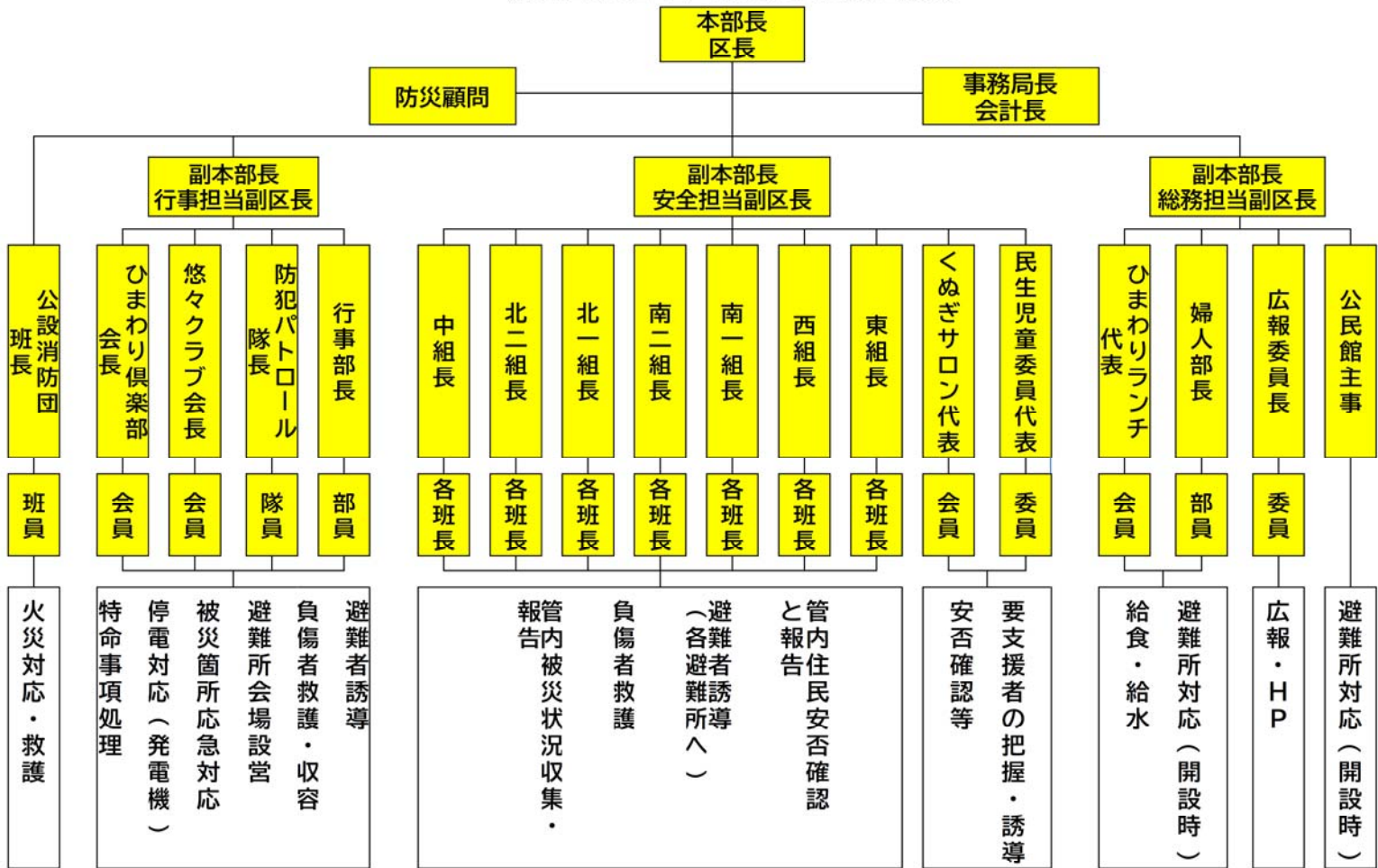
3月6日、8時から約1時間、現役員と次年度役員の17名の参加により、「消火栓取り扱い訓練」を本田副区長の指導の下に実施しました。固い蓋をハンマーで叩いて開ける

作業、パイプやホースの脱着操作、バルブ開閉による放水確認等を体験しました。初体験の方が多かったため、大変有意義な訓練となりました。



■自主防災組織の再構築（総会提案）

黒石団地区 自主防災会 組織図(案)



令和2年9月の猛烈な台風の対応時、防護委員会と自主防災組織の融合組織では、指揮系統がわかりづらい点がありました。そこで令和2年から役員会で審議を重ねた結果、実態に即したより機能的な組織（添付図）として再構築を行いました。同時に

名称を「自主防災会」と改め、巨大地震や大型台風の発災時、対策本部の設置や相互の助け合いがよりスムーズに行くように運営の方法を改めました。再構築の内容は通常総会（4/17）に提案しますので会員の皆様の審議及び承認をお願いします。



安視ん君（拡大）



取付作業中



道路に面した防犯カメラ

公民館前の「防犯カメラ」が落雷により破損したため、令和4年2月5日（土）、取替工事を実施しました。当カメラの費用は、合志市の補助金及び保険の損害給付金（合計65%）をいただき、残額（35%）を設備費から支払いました。新カメラは精度が向上し、隣のひき逃げ事件、通学路の暴力やひったくり事件などの摘発と犯人逮捕に効果が期待されます。また近隣の空き巣や暴力事件などの抑止効果が期待されます。

■防犯カメラの取替え



■西合志南中2年生の職場体験学習



西合志南中から黒石団地区自治会に体験学習の指導について要請があり、令和3年12月15日(水)9〜11時、黒石公園グラウンドにて浜田先生と十四名の生徒が集合し「清掃作業」の体験学習がありました。まず、グラウンドゴルフ愛好会の高下会長から、清掃手順について説明があり、協力して落葉清掃作業を行いました。終了後、生徒さん達とグラウンドゴルフ愛好会の皆さんで「グラウンドゴルフ」をして交流を深めました。後日、生徒の皆さんから「清掃はきつかったけどきれいになって良かった」「グラウンドゴルフは楽しかった」など、全員からお礼の手紙が届きました。

《お知らせコーナー》

◆新成人のお祝い

令和3年度新成人になられた23名の皆さまへ、お祝いとしてクオカード3,000円を贈呈しました。おめでとうございます。



◆寄付金の御礼

宮川恭子様(中-2)から黒石団地区自治会に対して寄付金を頂きました。ありがとうございました。有意義に活用させていただきます。



《編集後記》

最後までお読みいただき有難うございます。今年度は各種イベントが制限されるなか、皆様へ発信する行事が少なく編集に苦労しました。

新年度は日常が少しでも回復することを願い、明るい話題を提供していきたいと思っております。引き続き、取材ご協力のほど宜しくお願い致します。 広報委員長 高島 規文

■年末防火・防犯パトロール実施

12月28日および29日に恒例の年末パトロールは自治会役員と防犯パトロール隊(夜パト担当)で実施されました。

初日は青パト2台で黒石市民センターでの公設消防団の市長巡視に出動のあと団地内巡回、二日目は青パト3台で団地内を巡回しました。

例年、区役員・隊員全員・行事部・婦人部・一般の方々が参加し青パト班と歩き班で3コースに分かれて行なうのですが、今回コロナ禍で感染防止を考慮し、縮小した実施となりました。出動していただいた方々に感謝申し上げます。

来年こそは従来の『年末防火・防犯パトロール』が開催でき、日頃より区民の皆さまに『防火』『防犯』の意識を高めていただけたらと思います。

